



すぎの子通信

古川東町カトリック保育園 令和5年度 2月号

『あやまり合う心を育みましょう』

今年の冬は暖冬で、大人にとっては比較的過ごしやすいですが、こうも雪が降らないと雪が恋しくなります。先日ようやく雪が降り、ハンガーに掛けていた防寒グッズもやっとのこと出番となりました。雪が4~5cm程積もった園庭に子ども達は大喜び。雪に触り冬ならではの経験をすることができたようです。あっという間に溶けてしまった園庭を見渡し、今度はいつ雪遊びができるかな~と雪が降るのがとても待ち遠しい様子です。保育室から聞こえてくる「ゆきやこんこ」や「ゆきだるまのチャチャチャ」の歌も情景を感じながら歌える日はいつやってくることやら…

さて、2月は謝り合う心の育成に育む月です。

とかく私達は、度々失敗や間違いを犯してしまいます。その度に誰かを傷つけてしまったり、直ぐに「ごめんなさい」と謝れず、心にモヤモヤを感じたまま過ごしたり、中には傷つけてしまったことにさえ気付かず過ごしてしまう人も少なからずいるかも知れません。謝ることはとても勇気のいることで、タイミングを逃すと尚更で後悔の念にかられます。赦すことも更に勇気が要り、寛容な心が必要です。特に子どもは相手の心を汲むというのは苦手ですから、相手のことを考えない言動をとってしまうあまり、トラブルが起きてしまいがちです。そんな時は謝ることを強要したりせず、先ずはその思いを汲んであげることが謝り合う心の育成の第一歩なのかも知れません。今月は節分があります。なかなか素直になれない心の鬼を退治出来たら良いなあと思います。

< 園長 山田 紅美子 >



行事予定

1日(木) 静修の日(3、4、5歳児)

2日(金) 節分の集い誕生会

16日(金) 保育参観(3、4、5歳児)

※避難訓練

保育参観ありがとうございました

先日、ばんび組、ひよこ組、ことり組の保育参観がありました。雪が舞う中、覗き穴からの参観でしたが、興味のある玩具で遊んだり、制作遊びをしたり、友だちと一緒に遊んだり、ご家庭ではあまり見られない姿だったのではないのでしょうか？これからも一人ひとりの成長に寄り添った保育を心掛けていきたいと思えます。寒い中での参観、御協力ありがとうございました。





今月の目標 『あやまり合う心を育みましょう』

ばんび組(0歳児)

◎指先を使った遊びを楽しむ



ひよこ組(1歳児)

◎友だちや保育士と共に雪や氷の冷たさを感じる

ことり組(2歳児)

◎食事や着脱などの身の回りのことを意欲的に行おうとする



こねこ組(3歳児)

◎生活に見通しを持ち、身の回りのことを進んでしようとする

うさぎ組(4歳児)

◎冬ならではの自然に気づき、遊びに取り入れる



ひつじ組(5歳児)

◎場に応じた行動をしたり、生活に見通しを持って過ごす



くみ園長の
こんなことあったよ

昨年末、玄関先に献金箱を置いておりましたが、途中から箱が変わったことに気付かれましたでしょうか？年長のひつじ組の子ども達が「もっとステキなぼきんばこにしたら、たくさんおかねいれてくれるんじゃないのかなあ」という考えから、箱に折り紙で折った花を貼ったり、目立つようキラキラテープを貼り付けたりしたそうです。子ども達の優しい心づかいに感謝し、皆様からいただいた善意を日本赤十字社を通じて被災地へ送りたいと思います。

破牙神ライザー龍の地球温暖化教室

1月29日(月)に破牙神ライザー龍が来園し、こねこ組、うさぎ組、ひつじ組のお友だちが地球温暖化についてお話を聞きました。パネルを見ながら「テレビ消すんだよ」「水は止めるんだよ」ともったいないことに気づき、発言していました。ぜひご家庭でもお子さんと一緒に意識してみたいかがでしょうか。

- 見てないテレビはちゃんと消します
- 誰もいないお部屋の電気は消します
- 冷蔵庫を開けっぱなしにしません
- 食べるものを無駄にしません
- 水を出しっぱなしにしません
- ゴミは分けて出します
- 物を大切に使います